

保護者 様

岡山県立倉敷まきび支援学校
校 長 金 島 一 顯

令和6年度 学校評価アンケート 集計結果について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、先日実施いたしました学校評価アンケートの集計結果をお知らせいたします。アンケートの回収率は、82.1%でした。多くの保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

1 結果

18項目のうち、17項目で「あてはまる」「ほぼあてはまる」の合計が90%を上回り、高い評価をいただきました。

○大項目「指導・支援」「安全・安心」「連携」のうち、特に高い評価をいただいたものはそれぞれ以下の項目です。

	評価の高かったもの項目	肯定的な意見の割合
指導・支援	個別の教育支援計画や個別の指導計画についての説明があり、指導のねらいや達成度などがよく分かる。	97.9%
安全・安心	自然災害や事故などに対する危機管理を適切に行っている。	98.9%
連携	地域の資源や人材を活用したり、地域へ貢献できる活動を進めたりしている。 (現場実習、まびふれあい公園の利用、ボランティアの活用、あいさつ運動、清掃活動等)	96.5%

学習の様子の共有、自然災害等への備え、地域での教育活動の充実に関しては、本校でも力を入れて取り組んでいる項目です。今後も引き続き取り組み、学習活動の充実や安全、安心な学校生活につながるよう努めていきます。

○「あてはまる」「ほぼあてはまる」の合計の割合が他と比べて低く、課題につながると考えられるものは以下の項目です。

課題につながると考えられる項目	肯定的な意見の割合
学部間、前籍校・園と連携し、指導・支援を行っている。	85.1%

学習の積み上げが達成できるように校内体制を整え、切れ目のない支援につながるよう努めていきます。また、引き継ぎや連携の様子を保護者の皆様にお知らせする機会を増やします。

2 自由記述

自由記述欄には学校や担任への感謝の言葉や、課題につながるご意見をいただきました。課題につながるような記述について、一部抜粋して以下にまとめています。掲載している以外にも貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

通学に関すること
スクールバスが過密状態になり、負担を感じている児童生徒が増えたと感じる。
生徒の特性などを理解した上でバス通学を検討できるよう視野に入れながら考えて欲しい。

スクールバスは岡山県の規定に則って運行しています。ご希望に添えないこともあると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。安全、安心面については、座席配置の工夫や体に合ったベルトの着用の推奨、衝立等で空間を仕切る対策などを引き続き行っています。また、学校では自力での通学や卒業後の通勤を見据えて、公共交通機関を利用した校外学習、中学部での通学体験等に系統的に取り組んでいます。ご家庭においても、できる範囲で公共交通機関を利用する機会を持てただけたらと思います。

保護者との連携に関すること
先生によって、スキルや知識の差が大きいと感じる。経歴や専門性は違って当たり前だと思うので、保護者からの相談事はクラスだけではなく、学年や学部、教頭先生などと共有して解決方法を考えていただけたらいいと思う。
緊急を要することであったのに、電話連絡はなくて連絡帳のみのお知らせであった。

保護者の方の思いをしっかりと聞き取り、連携を密に取りながら、保護者の方と一緒にお子様の成長を考えていきたいと思っております。お気づきのことなどありましたら、いつでも学校の方にお伝えください。また、現在もチームとして指導に当たっていますが、よりチーム力を高められるよう、校内体制を整えていきたいと思っております。

3 集計結果

A：あてはまる ・ B：ほぼあてはまる ・ C：あまりあてはまらない ・ D：あてはまらない

		評 価 項 目	A	B	C	D
指導・支援	1	個別の教育支援計画や個別の指導計画についての説明があり、指導のねらいや達成度などがよく分かる。	97.9	2.2		
	2	教科指導や支援等の専門性を持ち、児童生徒の理解に努めながら、児童生徒の教育にあたっている。	96.5	3.5		
	3	一人一人の実態やニーズ、心身の健康状態等を把握して指導・支援を行っている。	95	5		
	4	ICTの活用、教材・教具の整備や工夫を行い、魅力的で分かりやすい授業づくりに取り組んでいる。	94.2	5.7		
	5	学部間、前籍校・園と連携し、指導・支援を行っている。	85.1	14.9		
	6	地域、校外での学習や実習など、体験的な学習に取り組んでいる。	96.1	4		
	7	卒業後の生活を見据えて、系統的に学習活動を行っている。	95.3	4.7		
安全・安心	8	児童生徒の人権を尊重し、個人情報の保護に配慮している。	98.2	1.8		
	9	お互いを大切にする教育を行い、いじめの未然防止や早期発見、早期解決に向けて取り組んでいる。 (いじめ問題対策基本方針の作成、定期的なアンケートの実施等)	94.6	5.3		
	10	校内の美化や点検に努め、施設・設備は危険がないようにしている。	98.2	1.8		
	11	自然災害や事故などに対する危機管理を適切に行っている。	98.9	1.1		
	12	児童生徒の健康管理や、通学の安全確保に取り組んでいる。 (健康観察、医療的ケア、アレルギー対応、感染症予防、スクールバスや自力通学の安全等)	93.9	6.1		
連携	13	保護者に連絡帳や通信で児童生徒の様子を具体的に伝えたり、保護者連絡ツール（さくら連絡網）を通じて必要な情報を提供したりしている。	95.8	4.3		
	14	保護者からの連絡や相談にチームで対応している。	92.1	7.8		
	15	医療・福祉・労働などの関係機関と連携したり、情報提供を行ったりしている。 (リハビリ見学、まきびカフェ、出張相談会、スクールカウンセラー事業、進路説明会、進路研修会等)	96.1	4		
	16	地域の資源や人材を活用したり、地域へ貢献できる活動を進めたりしている。 (現場実習、まびふれあい公園の利用、ボランティアの活用、あいさつ運動、清掃活動等)	96.5	3.6		
	17	外部に対して、情報発信を積極的に行っている。 (ホームページやフェイスブックの活用等)	94.3	5.7		
	18	保護者と学校が協力し、過度の負担なく必要なPTA活動を行っている。	95	4.9		